（第三種郵便物認可大正十四年一月廿日）

立教大學新聞

月刊毎月拾五日發行
編輯印刷兼發行人　矢澤賢一
發行所　東京池袋　立教大學新聞學會
電大塚四〇四四　振替東京八〇三
定價一部金五拾錢　一年分金六圓
廣告料　一行五十錢　二倍二倍
特定二割増

前置詞及二格支配の
獨逸語動詞
形容詞の用法

最新刊

中井　尾　口　連
啓　太　郎　共著

三六判　製・四八二頁
正價一圓八十錢
送料金十錢

一、動詞の活用は思想を發表するのに最も重要なる役目を演ずる、之は執れの國語を問はず皆さうである。
一、獨逸語では前置詞を伴ふ動詞を心得て置かぬと動詞の活用に惑ち支障を來す。
一、その見地からすれば本書は動詞の活用法であり動詞活用のコツを敎へたものである。
一、著者の苦心は右の主旨に應じて最も多く實用せらるゝ語を蒐集したこと及び何處迄も學習者の便宜に便なる如く編纂した點に存する。

右の理由から一般獨逸語學習者は勿論、特に大學入學準備の方々に敢て本書をお薦めしたいのである。

好評々々

名詞冠詞代名詞の研究　粕谷眞洋著　一二・五〇
時と可能法の研究　粕谷眞洋著　一・七〇
なくてならぬ獨和動詞辭典　澤井要一著　一・五〇
獨逸重要單語カード　粕谷眞洋著　一・九〇
高等學校用獨作と和獨要語　澤井要一著　一・五〇
文法詳解和文獨譯の秘訣　クンツエ　淡川康一著　一・八〇

南山堂書店
東京市本郷區振替
東京市東本郷六四七番
電語　小石川三五七番
振替　東京四七五番

日本聖公會京都地方部外國婦人傳道補助會員編纂

クリスマス聖劇集

最新刊四六判箱入挿畫多數　フラエンゼリコの傑作　降誕名畫表裝背繻子美裝
定價金壹圓五十錢

一の聖劇は十二の說敎にまさるる

1 救主降誕（ネヴィチー）
2 ベツレヘムの星（ペイゼント）
3 來りて拜め
4 クリスマス小劇（ベンリンの）—現異邦日の場—
5 クリスマスの木（ミステリブレー）
6 クリスマス
7 ベツレヘムの夕
8 降誕と牧羊者
9 點燭（あかつき）の光
10 歌と說譯（拜）の（クリスマス物語）
11 聲と平和と親睦の靈（幻燈中心のクリスマスプログラム）
12 幼年者用

カロリン・シセレセスキ指導
ベレン・ベーリー・カテイス作
今西ユ・グレイヤー子譯
ブランシ・ケエレセスキ作
カロリン・シエレセスキ作
今西子譯
池ホバート夫人譯
長考譯
ベッシーマキム譯
稻垣文子作
中尾長夫人作
スミス考譯
稻垣文子作
カロリン・シエレセスキ作
今西子譯

立大敎授　村尾昇一著　定價十錢

最新刊　性の新生

內容　一、性の衝動を有することは恥づべきでない。二、性慾抑制より來る害惡三、ヨリ大なる惡とヨリ小なる惡四、惡所に出る人々の動機と理由五、戀愛と結婚が有する意味と使命六、結婚の問題七、離婚の原因は人格の問題、ユダヤ人の婦人觀とイエスの立場
目次

發賣元　東京市麻布區材木町二四
振替東京四一七四〇番　電話青山七八〇二番
聖公會出版社

研究社新刊書

臺北帝大敎授　矢野峰人先生著　菊判美本　定價二〇〇　三〇〇頁　送料十二錢

片影

英文壇十五家の印象記

菊池重三郎先生著　四六判　三〇〇頁　定價一・三〇（八錢）

著者が滯英中親しく面接した英文壇十五家の印象記。深き學殖と異國人たる特權とを以て巧みに彼等の胸扉を敲き大家の忌憚無き批評を、新進の僞らざる感想を最も赤裸々に傳へ、坊間の淸息、祕密の告白に迄も及んだ稀著。挿入寫眞亦悉く逸品、切に淸讀を待つ。

歐羅巴物語

清新明朗なる歐洲描寫

よき思ひ出は若き人々の胸に成長して永久に消え失せない。こんな思ひ出の種を蒔く書物、それが此の「歐羅巴物語」！之は單なる紀行書では無いが、此處には飾られない歐羅巴が繪畫的に描き出され、嘘のない外國人が詩の言葉で生かされてゐる。多數の寫眞を挿んで若き諸君の秋の卓上に贈る。

燈下に散策の手に！

英語研究

十月號

●最近の愛蘭劇壇　尾島庄太郎
●ムハマッド・ディン　鄭井晉一
●ソオロウの一面　堀井榮夢
●英國文藝通信　ランデンブ
●黃金佛　杉原眞
●アメリカ先住民族と英吉利殖民　高垣松雄
●アメリカ文學の歷史的背景參考年表…
●エゴイトの思出　內山憲一
●シベリアを經て伯林へ　石川錦次
●九ペンスの袋　鈴木謙一郎
●ヴァザルデル・レエ　佐藤東四郎
●アンドレ・ヂイド　相良徳
●英・米語の相違　佐六
●米語の檢討　安來
●世界語でもし英語ロセタア　石川錦次
●ドイツ語講座　石川錦次
●フランス語講座　河盛好藏
●古代英語講座　鈴木重威
●金融政策と景氣　大原英二
●神戸商大試驗　今泉源治郎
●和文英譯の一例　長澤英一郎
●和文英譯講評　鈴崎保太郎
言語學的散步　行方子
現代寫實小說　東條敬
歐洲の天地を蔽ふ暗雲
寶石を鑑識するには
私の弟は自殺した
世界文壇俯瞰（英、佛、露）
海外新聞及雜誌要覽
主なる英米の新刊書
オウルダス・ハックスレイ
エリザベズ・コウツウァス
ドライサアと性愛
警句から見た世の中
笑話研究、漫畫現代史

蒼穹は愈々深く燈影は夜々に澄む。饒多新鮮宛も秋の果物の如き此新輯號を君が机邊に贈る!!

▼定價五十錢（送一錢半）▲

東京麴町富士見町六
振替東京二八六〇一
（出版圖書目錄贈呈）

研究社

野球監督の心裏

明大野球部監督　岡田源三郎著
四六判布装二百七十餘頁　定價一圓三十錢（送料十錢）

心理的方面の虎の卷公開

野球はやれば野球至極なものだと專門家が嘯く。それは斯技が技術的方面より以上に心理的方面を重視なる役割として居るが爲である。實戰に際しての駆引、選手の試合心理——これらが技術の巧拙や危險好機の往來と相保つて敵味方の心理を微妙に導きつゝゲームを進展せしむる所、野球ほど微妙複雜なものはあるまい。況やこれを指導する監督の苦心は想像に餘あるであらう。本書は現明大軍の岡田監督が幕から此の心理的方面を主題として筆を執り、十年の監督生活より得たる貴重なる資料と體驗とを徹に入り細を穿つて詳述したるものであるから、此の種の書としては全く始めてのものであり、又明大軍の「虎の巻」とも云ふ可きもの。野球部關係者の研究、觀戰には固よりファン諸氏觀戰の參考書としても見逃す可らざる最新刊である。

慶大監督　腰本壽著
四六判布装　五百頁眞眞　多數挿入　定價二圓　送料十二錢

▼私の野球

▼野球規則と疑義の問答
橋戸式
日本野球協會公認　橋戸信編
三六判　二〇〇頁　五十錢　送料四錢

▼野球スコアブック
大版版　七十錢（送料八錢）
小型製　四十五錢（送料四錢）

▼三省堂ポケット野球スコアブック
四六半截　二十錢　携帶至便　送料二錢

操体クーマンデ

醫學博士　金子魁一閲
東京YMCA體育主事　文部省囑託　柳田亨著
四六判　二百頁　挿畫多數
定價一圓三十錢（送料六錢）

問題の體操王ニールス・ブック來る

デンマーク體操時代來る

文部省の招聘により今夏米國して現在日本各地に於て實際講演しつゝあるニールス・ブック氏間始のデンマーク體操は歐米各國を始め各世界に於て實讀せられつゝある體育本位のもので選手制度のスポーツとは異り、國民の各員がその健康增進の爲極めて短時間に、何等の器具を必要とせず合理的に此の目的を達し得るものである。各個人の健康增進は人生の幸福を招來し、國民體育向上の良否は直に國運の消長に關する大問題である。體育關係の專門家は固より、苟も健康增進に關心を持たるゝ現代の有識者が必讀を要すべき時代の新著である。

▼籠球の原理
ミーンウエル原著　横田亨　星野英英譯
四六判　三五〇頁　一圓八十錢　送料八錢
籠球に關する最も新且つ科學的の研究

▼ラグビーの見方
奥村竹之助著
四六判　二百頁　五十錢　送料六錢
（普及版）

▼拳闘の見方
荻野貞行著
四六判　二百頁　五十錢　送料六錢
柔剛鍛技を最も興味的に敍した唯一の書

圖書目錄贈呈
東京市神田區通神保町
大阪市西區阿波座下通
振替大阪八一三〇〇

三省堂

獨逸語講座

！つ落は光の星群、よ見き輝く高陽太の

全三卷完成！
定價各圓五拾錢　送料八錢・四六判布装
各冊　頁數平均四〇〇頁
各方面よりの讃美と感謝—本書の聲價は既に定まつた。喋々自家宣傳は無用。先づ店頭に實物を見よ！

色特の座講本

學習法の提示—一日二時間學校の講義をうけると同じ樣に與へられた分量を勉强すれば、忽ち獨逸語の實力を得る。
各講義の有機的連絡—文法と譯讀と作文—凡ての課目は常に連絡を取り密接不離に講述されてゐるので興味の中に學習出來る。
基礎單語六千語—各種の統計的研究による獨逸語の基礎單語を標準として、講述してあるから、能率的に獨逸語を獲得する。
變化一覽—特に獨逸文法講義化は一覽表として、暗記に便ならしめてあるから、名詞、形容詞、動詞等の征服も容易である。
國際音字と振假名—發音及び最初の講義には凡て國際音字と振假名を併用し、發音を正確ならしめてある。
英文對照—要點々々は英文と對照し理解を容易ならしめてある。
日曜講座—日曜毎に、獨逸語及獨逸文化に關する趣味豊かな題材を捉へて課外講座を設け、學習の興味を添へてある。
質問應答—書林內の質問係により各講師と讀者との連絡を密接にし、講述の不明の點は通信教授によつて應答される。
裝幀の美—從來の講座の如き僞裝或は粗雜なる裝幀でなく、書架にあつても一段の光彩を放つ美裝を凝らしてある。

東京本郷湯島六
振替東京四三七四〇
大學書林

獨逸語

短期大學

初等篇全三卷

文學博士　山岸光宣先生監修

東京帝國大學宗教學研究室　宗教研究編輯部編

宗教研究

論說—民間傳承の不合理的分子とその合理化（松村武雄）・廻覆觀念の社會學的概念（林基澤）・「生」に干する青年へ—ゲルとヘルダリンの思想の連關（石津照璽）
資料—「瑜伽論記」の著者名に對する疑義（結城令聞）・佛陀の成道宣言と傳道師派遣の詔勅（平等通昭）・末期にある黑崎地方の舊切支丹（田北耕也）・「一切定說集」の佛敎批評（龍山章眞）・干闐の建國傳說に對する一考察（諏訪義護）・曹溪と寺領庄園（細川亀市）
傾向—心身相對の哲學（佐木秋夫）・サンタヤナの「物質の王國」（田邊正範）・忽滑谷博士の「朝鮮禪敎史」を讀む（柴田道賢）・宗敎の史實と理論」について（古野清人）
新刊紹介—亀報（古野清人の毒地見學手記を繰す）

會員募集　會費年五圓
發行所　東京・神田・通神保町一・振替口座東京一三五　大阪・西區・阿波座下通・振替大阪二二一二八　株式會社同文館

定價一圓　第八卷第五號
年六回隔月發行

タイムス版
獨逸語基礎單語四〇〇〇
四六判　三六判上補　定價壹圓拾錢
小出肯三郎著　七五〇頁　書留送料十八錢

學期初るノートはイーグルに限る！
發賣元
登錄商標　東京・日本橋・馬喰町
イーグル・ストア
TRADE MARK
優秀なる紙質
滑かなペンの走り
新界の王座
イーグルノート
株式會社同文館
東京・一三五
大阪・二二一二八
振替口座東京一三五
大阪・二二一二八

姉妹篇

タイムス版
佛語基礎單語四〇〇〇
東京外語敎授　松田衛者
四六判　多數挿入　壹圓八錢

タイムス版
露語基礎單語四〇〇〇
米國政府選定　百六十七版
菊判　三五〇頁　壹圓八錢

タイムス版
英語基礎單語四〇〇〇
東京外語敎授　鷲尾祐吉編者
四六判　多數挿入　壹圓八錢

◇嚴選的單語の新配列法を採用
◇文法要約一覽表挿入
◇アポストロフィ・サインつき
◇通用單語見出人名の發音
◇大革命後における新造語、一般政治學用語の新解釋
◇最も安價で實用的なる露語辭典と好適
◇本書は米國政府選定標準語を科學的に配列して易々と各語の發音を會得しうるタイムス版特有の編輯を施したものである

獨逸語文法整理ノート

計算式語法——凡ゆる文法を一目瞭然に表解し、獨語と暗記の便を任せてある。
後半は之を各品詞の個別に分ち、その用法を詳述し、之を引いたまゝ白紙に學習者が自らの創意で書込むに實物を見よ。その重要さに深く肯首するであらう。

タイムス版
マスター・オブ・アーツ　前英文大阪毎日記者　松村寛著
三六判　壹圓五拾錢　四二〇頁　送料八錢

最も實際的な新聞英語の讀み方

英米の新聞に親しく接し、之を納入することは吾等の視野に解を擴め、世界の動きを知り、興味に於て大なるものである。Pick Pocket enters Prince Hotel. Pick Pocket enters Prince Hotel. 實際英語の活用を最も早く且つ面白く會得せんと欲する人はどうしても英字新聞を讀まねばならぬ。本書はまた英字新聞の各種なものを網羅して案內圖告に到る迄、簡易なものから海外記事と進めて最も容易に英字新聞を讀破し得るに止まらず、更に「書き方」の參考ともなるやう編輯されてゐる。

タイムス版
前英文大阪毎日記者　松村寛著
三六判　壹圓八拾錢　四二〇頁　送料八錢

新刊
內容見本進呈

松村寛著
英語會話練習帳
壹圓八拾錢　送料八錢

ソウエト・ロシア略語辭典

ソウエト・ロシア大使館情報部校閲　編輯部編纂
壹圓八拾錢　送料拾錢

ソヴエト・ロシア略語辭典

エム・ガルコーヴイツチ序文の一節（內容目次本書參照）
「現代ロシアに於てソヴエトの一特色を成す所の略語や新造語といふものを、新しく豊富な數語を以て簡潔に且つ組織立つた編纂を完成しようと、責に我ソヴエト聯邦に於てすらも未だ曾つて今日まで經驗なかつたのであります。可きである。本書は實に見事な出來ばえをなしたものであります。」

發賣　東京麴町區有樂町二丁目二四
振替東京六〇〇三　タイムス出版社（ジヤパンタイムス出版部發賣）

對同志社大會の教訓

同志社對本學友會大會が全國的に新しい試みとして、擧行せられたことはその擧の成功、不成功は問はずとしても、我々の誇りであり喜びでなければならない。

卒直に言つて、同大會は決して成功したとは言へない。大會主旨は決して完成せられはしなかつた、一、二幾度における不正行爲うんぬんが表面的には解決したものの如くであるが、事實においては決してそれが兩者の間に圓滿解決を告げたのでは非ざることを裏書きするが如き問題をまで惹起したのは誠に遺憾であつた。然しながら、兩大學生が團結の力を示さんとして、あれ程の努力を拂つたことに對しては、總務委員始め全學生大衆の正しき意圖として、我々は我々自身喜びを感じ、滿足を感ずざるを得ない。たゞそれが、その發展の過程において、一歩誤候し、結末においてはむしろ反對の効果を擧げたが如き結果を招來した事は、我々の認識不足が惹らしめたのではないか思惟せられる。

かく、その失敗の跡を遡る時、我々は幾多の認識不足を見出し得るのであるが、又次の事柄をも、我々は我々の明日の準備のため、自己批判し、銘記しおかねばならぬと思ふ。

即ち今次の大會事務一切を僅か五名の總務委員に一任し、總務委員が彼等のみにて、すべてを解決せんとし、學生は學生で、それに對する關心すらふる薄く、一切を總務委員に一任したるのみにて何等、問題の發展、展開に就て知ることを欲せず、又何等の創意をも示さざりし點、簡單に言へば、學生大衆の同大會に對する無關心を——學生大衆は卒直にその點を承認すべきであると思ふ——指摘しその非を改めて欲しい事である。

この事は、今に至つて、即ち大會費用の負擔といふ問題の勃發するに及んで始めて學生大衆は關心を有さざるを得なくなるが如き傾態(?)をさざるを得ずして至つたのではあるまいか。

要するに、僅かの學生にのみ一切を託して、學生大衆がそれに何等の關心をもたざりし誤りを指摘し、今後は學生大衆自身自己解決の術に當らんとする意志をもつべき事を切望し今後に備へるべきではあるまいか。

秋季休暇廢止に反對す

天高く馬肥ゆるの秋、今や若人の血は燃えて、野球に、籠球に、陸上競技に、水上競技に、その他等々あらゆるスポーツに、青春の快樂を滿喫して、日に日に、深刻化しつゝある世界恐慌を、彌ひかゝる世紀の斷末魔を忘れたかの如くである。

我々若人が徒らに學校當局の思惑等とか稱するワナに陷る事なく、健全なる肉體の陶冶のために、かくスポーツに專念しおることは決して忌むべき事柄ではあるまいこと、我々は確信する。然しながら、我々は右の事柄に對して無條件にこれを承認する譯にはいかない。這間ながら現代のスポーツは余りにも選手制を謳歌し、興業化のそしりさへを受けつゝある、然しながら既に一部の間には、眞にスポーツの大衆化のための、我々自身の健康增進のための、スポーツが燎原の火の如く擴まりつゝあるのを特筆して滿腔の喜びを表示せざるを得ない。これ等、眞の意味における、スポーツの大衆的實踐への傾向が、本學において昨今非常な勢ひを以て增まりつゝあるは何人も否定し得ざる事實ではある。

斯る折柄にあつて、我々はある筋より今年は秋季休暇が廢止せられるやうあらう事を耳にして、驚かくしおる次第である。何となれば、當局は思想善導に顧慮となれるにもかゝはらず、何故これを廢止せんとするか。全くその擧の解釋に苦しむものであるが故に、同時に前述のスポーツの大衆化の漸々行はれんとしつゝある機を台無考へる時、この當局の擧が如何に學生大衆を反動的にまで思想的に惡化させ(?)るであらうかを考へる時、この度の當局の執らんとする擧に對して全く遺憾の意を表さざるを得ない。折角思想善導に奔走しつゝある當局がこの擧によつて從來のあらゆる努力を水泡に歸するが如きは、當局としても必ずや一考を要すべき問題たるを失はまい。

聞く所によれば、教授間にも右反對の聲ありと聽く。學生大衆は教授との共同戰線において、飽くまで、秋季休暇廢止を反對すべきではあるまいか、かくすることが豆のためと我々は確信するから。

懸案こゝに實現し法人組織全く成る

八月上旬正式に認可を受けて新學期早々既に實施

本學院は米國聖公會教育團より分離し組織變更するとの案が昭和二年五月東京において開催された日本聖公會教育會議において具體化し以來移轉學長は矢澤氏をして寄付行爲の草案を作成せしめ理事會の檢討成及び文部當局への認可申請に努め結局去る七月十日申請の該案が漸く文部當局の承認を得て、こゝに八月七月付文部大臣田中隆三氏の名の下に許可される事となり、多年の懸案たりし本學院(中學を含む)の財團法人組織が數年來の懸案漸く成り本學新早々既に實施さるゝに及んだ

本年度學院の如く本學院を聖公會教育財團(前號聖公會より分離とある)の組織を變更しようといふ案が具體化し

定欵 草案の作成、文部當局及び理事會の決定等々幾多の折衝を重ねた結果去る七月七日申請の草案が漸く文部當局の承認を得てこゝに八月七日付文部大臣田中隆三氏の名の下に許可される事となり、多年の懸案たりし本學院(中學を含む)の財團法人組織が數年來の懸案漸く成り本學新早々既に實施する事となつた

これによつて當然學院

行政 の中心點は以後理事會に革められる事になつたが立教學院寄附行爲第四條第五條及び第七條によつて米國合衆國プロテスタント・エピスコパル教會より我國に派遣されたる監督・チャーチ・ミッション所屬員中及日本聖公會に屬する聖職信徒中より七名の理事を選ぶ事となり、しかして

米國プロテスタント・エピスコパル教會より派遣されたる日本聖公會北東京地方

督監 を理事長となす事に決定され居た如くその顧問には日本聖公會北東京地方監督のジョン・マキム氏が理事長となりライフスナイダー總長、ニコルスプランステッド兩監督及び聖路加病院長アール・ピー・トイスラー聖公會の直營學校とし設立して來た立教學院が今度財團法人組織を採つて聖公會教育財團の直轄より分離する事になつたのはいろ〳〵の意味で喜びに堪へない、學院の生みの親であり育ての親である聖公會にしてその子供が一本立になるといふ事は何よりの喜びであらう、學院としても獨立して少しでも

兩親 に安心を與へたいといふのが年來の望みでもあつたこの理事會が構成される事となつた

任期 しかしてその は四ヶ年である。又これによつて事務取扱の肩書きをもつて親しまれた杉浦學長はその任を解かれて學長に任命せられた

かうなるのは當然の過程

杉浦學長語る

直轄 聖公會の直轄學校として來た立教學院が今度財團法人組織に革まるといつた所で別に聖公會と絶縁するといふ意味ではなく、たゞ從來聖公會の直轄の下にあつたものが財團法人といふ法律關係に入る事によつてその から離れるといふ意味であるから今後も學院と聖公會との關係はいよいよ密接の度を加へこそすれ絶縁するといふような事はあり得ない

變り映えせぬ理事の顏觸れ

ほゞ本紙既報通り

スラー氏本學院後援會會長として松岡生三郎氏の以上六名によつて

任期 理事會が構成される事となつたしかしてその は四ヶ年である。又これによつて事務取扱の肩書きをもつて親しまれた杉浦學長はその任を解かれて學長に任命せられた

豫一代議員選擧

平穩裡に終了す

C組だけは再選擧

豫科一年の代議員選擧は去る二十三日文科圖書室前の廣場中央廣場の裡に行はれ、ABDE四組は平穩裡に終了したがC組のみは代議員六名中一名の無所屬者があつたため代議員たる資格がないからといふ理由で

次點 の者をいれたうわさがあつたがそのため昨二十九日再選擧を行つた、これについて學生

主事は左の如く語つた

學友會則にそんな條文のない事は明かで唯六名の定員を八名と誤つて行はれたために起つたので、今後の事を慮つて再選擧を行つたのである

期待せられる恒例の英語劇 毎年行はれる本學英語部の英語劇はいつも好評を博して來たが部員の絕へざる熱誠により近年

決定せる理事の顏觸

1 トイスラー聖路加病院長・2 マキム氏
3 松崎授友會長・4 ラ學院總理・5 ニコルス氏・6 ピンステッド氏

財團法人 立教學院寄付行爲

第一章 名稱

第一條、本法人ハ財團法人立教學院ト稱ス

第二章 目的及事業

第二條、財團法人立教學院ハ日本ニ於テ基督教主義ニヨル教育ヲ行フヲ目的トシ學校令ニヨル高等學校及大學及立教中學校ヲ維持經營ス、但本條文中ノ目的ハ變更スルコトヲ許サズ

第三章 事務所

第三條、……略……

第四章 理事及役員

第四條、本法人ニ理事七名ヲ置ク理事會ニ於テ理事總員三分ノ二以上ノ決議ヲ以テ理事ヲ增減スルコトヲ得ズ

第五條、本法人ノ理事ハアメリカ合衆國プロテスタント・エピスコパル教會ヨリ日本ニ派遣サレタル監督、プロテスタント・エピスコパル・チャーチ・ミッション所屬員中及日本聖公會ニ屬スル聖職信徒中ヨリ此レヲ選ブ

第六條、理事ノ任期ハ四ケ年トス……略……

第七條、理事ハ無報酬トス

第八條、理事長ハ理事會ノ同意ヲ得テ本法人ニ必要ナル職員ヲ設クルコトヲ得

理事長ハ理事會ノ同意ヲ得テ理事中ヨリ立教學院院長ヲ、及立教學院付校前監督ヲ任ズ

第九條、理事長ハ少クトモ毎年一回理事會ヲ招集シ、又理事三名以上ノ請求アルトキハ臨時會ヲ開クベシ、但シ理事長其ノ議長トナル

第十條、……略……

第十一條、本法人ノ役員ハ總テ名譽職トス

第十二條、學院總長ハ立教大學及立教中學校ニ關スル一切ヲ統轄管理シ理事會ノ同意ヲ得テ、立教大學長、立教中學校長ヲ任免シ又其ノ他ノ一般教職員ヲ任免スル但主務官廳ノ許可ヲ要スルモノハ其ノ手續ヲ執ルベシ

第十三條、理事長ハ理事會ノ同意ヲ經テ本法人ニ評議員ヲ設クルコトヲ得

第十四條、評議員ハ評議員會ヲ組織シ理事會ニ於テ必要ト認メタル事項ニ關シ諮問ニ應ズ

第五章 資產

第十五條、……略……

第十六條、本法人ノ經入ハ所有財產ヨリ生ズル諸收入、生徒ヨリ納入スル授業料其他及本法人ノ目的ノ爲メノ寄付金ヲ收テ之ニ充ツ

第十七條、本法人ノ會計年度ハ毎年四月一日ヨリ翌年三月三十一日ニ終ル

第十八條、……略……

第十九條、本法人ノ資產ハ理事會ノ決議ノ經テ理事長之ヲ管理スル銀行、信託會社又ハ銀行官署ニ豫ケ入レ保管スベシ

第十一條、基本金ハ國債又ハ地方債券其ノ他文部大臣ノ認メタル有價證券トナスコトヲ得但シ此ノ條合ニハ理事會ノ決議ノ經ル事ヲ要ス

第廿二條、基本金以外ノ動產及不動產ノ處分ニ就テハ凡テ理事會ノ決議ヲ經ル事ヲ要ス

第六章 寄附行爲變更及解散

第廿三條、本法人ノ寄附行爲中變更セントスルトキニ理事總員四分ノ三以上ノ決議ニヨリナヨナル・カウンシル・プロテスタント・エピスコパル・チャーチ・イン・ゼ・ユナイテッド・ステート・オブアメリカノ承認ヲ得主務官廳ノ認可ヲ經ルヲ要ス

第廿四條、理事總員四分ノ三以上ノ決議ニヨリ本法人ヲ解散スル場合其ノ殘余財產ノ處分ナヨナル・カウンシル・プロテスタント・エピスコパル・チャーチ・イン・ゼ・ユナイテッド・ステート・オブ・アメリカノ承認ヲ得、主務官廳ノ許可ヲ要ス

附則

變更當時ノ理事及ビ第八條第二項ノ役員ハ理事長ニ於テ指名ス以上

ジョン・マキム(印)

指名サレタル新理事

東京府北豐島郡西巢鴨町大字池袋字貳百七拾貳番地　監督ジョン・マキム
東京府北豐島郡西巢鴨町大字池袋字貳百七拾貳番地　監督ジ・エフ・ライフスナイダー
京都市上京區鳴丸通下立賣上ル　監督エス・エチ・ニコルス
仙台市元鍛冶町九番地　監督ノルマン・エス・ピンステット
以上ハ聖公會教會ヨリ日本ニ派遣サレタル監督ナリ
東京市豐島郡目白町壹番地　聖路加病院長　アール・ピー・トイスラー
東京市麻布區本村町貳拾五番地　立教學院　校友會長　松崎生三郎
以上六名
以上
ジョン・マキム(印)

大役を果してラ教授愈々歸朝

十月一日の秩父丸で

【東京發電】六月二十四日伯太藏の基金獲得のため渡米してゐるラシュ教授は八月六日桑港出帆の秩父丸で歸朝の途についたが去る八月二十七日ようやくセネルにおいて開催されたアンデレ同盟聖公會出席とデンヴァー市において開催された聖公會總會に出席その他種々なる事情のため再三延期し、この程愈々歸朝の途についたが、同教授によれば來る十月一日桑港出帆の秩父丸で歸朝の途に赴く事になつた、同氏は前記の二總會に出席の際K・V・Kジャパンクリストビューローその他の總切を擔つて日本紹介の展覽會を開催して、特に明年度日の獨逸で開催される「聖公會日本總會」のために努力され、本學及び聖路加病院のために獨身的努力を傾けて

豫科學友會各部の分布表

興味ある運動學藝兩部勢力

本學會調査部の發表

本學會調査部では過般本學運動部及び學藝部に所屬する豫科學友會員の數を調査した結果、運動部員は今秋の入學者を加へ豫科學生千百七十二名中學友會及び本科學生千百七十二名中學友會員の五百四十三名でこの比率は約七割である、殘る約三割の二百二十九名がいずれの團體にも所屬してゐない、諸學生の團體は、これらの學生に對してまだ入部

勧誘 の余地あるわけだ、次に五百四十三名の中運動及び學藝部關係を見ると運動部關係に屬するもの三百七十名、これに對して學藝部關係に屬するもの二百二十四名である、同部關係に屬するもの四十七名あるが、運動部關係に所屬する學生の數を占めてゐることが數字的にハッキリした分けである、次に運動及び學藝部に屬する

學生 の總四十七名に過ぎないことは兩部の勢力伯仲を如實に示すもので將來において是非とも一の教育の增加に勞めることは肝要ましい

學友會各部の豫科生分布表

興味ある運動學藝兩部勢力

本學會調査部の發表

本學會調査部では過般本學運動部及び學藝部に所屬する豫科學友會員の數を調査した結果、豫科學生千百七十二名中學友會及び本科學生千百七十二名中學友會員の五百四十三名でこの比率は約七割である、殘る約三割の二百二十九名がいずれの團體にも所屬してゐない、諸學生の團體は、これらの學生に對してまだ入部

勧誘 の余地あるわけだ、次に五百四十三名の中運動及び學藝部關係を見ると運動部關係に屬するもの三百七十名、これに對して學藝部關係に屬するもの二百二十四名である、同部關係に屬するもの四十七名あるが、運動部關係に所屬する學生の數を占めてゐることが數字的にハッキリした分けである、次に運動及び學藝部に屬する

學生 の總四十七名に過ぎないことは兩部の勢力伯仲を如實に示すもので將來において是非とも一の教育の增加に勞めることは肝要ましい

勢力 調査を終へ再作成に成功した、その大綱については、本學生千百七十二名中學友會及び本科學生千百七十二名中學友會員の五百四十三名でこの比率は約七割である、殘る約三割の二百二十九名がいずれの團體にも所屬してゐない、諸學生の團體は、これらの學生に對してまだ入部

勧誘 の余地あるわけだ、次に五百四十三名の中運動及び學藝部關係を見ると運動部關係に屬するもの三百七十名、これに對して學藝部關係に屬するもの二百二十四名である、同部關係に屬するもの四十七名あるが、運動部關係に所屬する學生の數を占めてゐることが數字的にハッキリした分けである、次に運動及び學藝部に屬する

學生 の總四十七名に過ぎないことは兩部の勢力伯仲を如實に示すもので將來において是非とも一の教育の增加に勞めることは肝要ましい

映研で再び雜誌續刊

蒲田見學は中止

第二學期計畫既定に例年通り觀賞會、個人研究發表會を擧行する事となり蒲田撮影所見學の交渉がはかどつてゐたが突然先方多事のため中止のやむなきに至つた、同部機關誌第一號は大好評を受け第二號發行に決定、同誌募集中の原稿も多大の投稿を得て近く印刷發行する

小型映研映畫會

十一月中旬頃

伸びに伸びた小型映研研究會第二回合同作品公開は新く來る十一月二十四、五日両日に本學生聖堂ホールで二、三時に公開する、決定した作品は先學期撮影著所發表宅で試寫した外に、彼岡ニュースを加へ

校友中森氏が構造社展に入選

失業時代に憤起して

昭和二年度本學校友會出身の中森滋氏は今秋の美術シーズンのさきがけ、構造、二科展と共に開催された第五回構造社美術展覽會に「女の首」と題する彫刻一點を出品して美術界の

榮冠 を獲たが、昨年ひの氏が入選の美術界に華を飾り

て當選したまでには嬉しい勢力がある、氏は本學卒業後多くの學友と共に失業の苦惨をいやが上に

五郎を招聘か

劇研が演劇講演會に

劇研究會では今學期の講演は我國の演劇界に自作自演の劇作家として自己色彩と共に日本のチャップリンとして自他共に許してゐる曾我廼家五郎氏を招聘する豫定であるが何せ財政上難かつかない同部が果してこれを實現する事が出來るかどうか委員の中に疑問とされてゐるが萬難を排してもこれを決行するものと意氣込んでゐる

自動車研究會の試み

來る四日三浦半島へ

自動車研究會は來る十月四日三浦半島一周ドライヴィングを決行に決定委員の運動員を乘し早くも準備を開始され自動車手いれ油で真黑になつてゐる參加費二圓コースは次の如し

立教大學—大塚—護國寺—九段—高城町—日比谷—品川—川崎—横濱—杉田—鎌倉—片瀬—大船—戸塚—橘—横濱—新橋

會員外參加者は費用一圓八十錢を部費員の手を經て申込を受付る

渡邊徹教授全快

先學期中病より療養の渡邊徹教授は去る十月中旬より教壇に復帰し、但し組だけは再來年となる、無所屬者は無資格の規定なんかあるもんか

× スポーツ神化を所目にかけて神宮球場をまたぬ騒ぐ——今度は教育神化をせにゃならん

× 蘇共時間十年、野球部國新倉庫ここに十年目出度解散を敢る

× 秋休廢止とかや、學生、教授旅行日和の秋空を眺めて、うらめしさう……たれか反對を說かんか——

時間空間

立教學院附屬病院入院患者、多年無給、柔みの苦しみさて今度は給料の減さけと——

× 聖路加病院渡邊教授終了、但し組だけは再來年となる、無所屬者は無資格の規定なんかあるもんか

× 蘇共時間十年、野球部國新倉庫ここに十年目出度解散を敢る

× 秋休廢止とかや、學生、教授旅行日和の秋空を眺めて、うらめしさう……たれか反對を說かんか——

時間空間

立教學院附屬病院入院患者、多年無給、柔みの苦しみさて今度は給料の減さけと——

× 聖路加病院渡邊教授終了、但し組だけは再來年となる、無所屬者は無資格の規定なんかあるもんか

× 蘇共時間十年、野球部國新倉庫ここに十年目出度解散を敢る

× 秋休廢止とかや、學生、教授旅行日和の秋空を眺めて、うらめしさう……たれか反對を說かんか——

學の內外で洋畫展

先輩を始め百三十數點

横濱社・現代洋畫・青龍社等々目まぐるしい美術の秋、洋畫グラブでは春季展を終へて十月十二日より十八日まで本學大ホールで十九日より二十五日まで神田文房堂で第十回展を開く、秋季展は第一回展覽會、秋元若葉氏をはじめ部長鹿十名の力作百三十數點が陳列される豫定である

時間の御閑には皆樣のお憩處リツへ

立大正門通り

十ケ月はらひ

時は月賦！　店は丸三！

丸三の月賦とは（明るい家具から明るい家庭）をモットーに……最も新しい御道具を心おきなく輕便に十ケ月に御拂ひ込み願ふ方法です

成程御便利でせう……

家具の御用は最も古き店にて御選定下さる樣御願ひします

學生さん、サラリーマンに最も手輕に良い品が手に入る方法はこの月賦にかゝります

池袋月賦元祖　丸三家具百貨店

池袋西口常盤通入口　川崎銀行前　電話大塚(86)一八三七番

アイデアルレインコート

TRADE MARK "IDEAL"

改正新定價
B 半裏 ¥20,00
同 總裏 24,00
同タイロッケン型 26,00
フェーザー 27,50
C 半裏 17,50
D 同 14,50
メレス 同 12,00
其他數種

實用新案112676

販賣店
各百貨店
洋品店
洋服店

發賣元 有住商店 東京麻布一丁目

優良國產 アイデアル・レインコート

秋晴れに……
秋雨に……

校友會
クツはカトウで
お買ひ上げ下さい
春の新型サンダル靴
(¥4.50)
KATO靴店
前

麻雀は
竹林莊
裏湯和阪

輕便御食事
田島屋
立大橫畫通り

喫茶と御食事は
東京パンの驛前へ
電大塚三七〇九

いざこざ問題解消し 赤字補塡策決定

對同志社學友會戰の後始末

明年度に延期さる

本學運動の歴史の中で最も我國運動の計畫であつた安藤と慶應の綜合的な野球試合が今學期早々去る九月、十日、十一日の三日間に渡つて行はれたが、緒戦からその結果を各方面から多大の期待をもつて見られてゐたのであるが、まづ水泳部の現役選手外の選手を同志社が出場させたといふので、端なくもこれが問題とされた

矢先 に蹴球部の對抗にも同志社がランギングを要望させたといふので、爾やかましい問題となり、いざこざが持ち上つたがその後この大會の主旨に基いて解決したが然るにその後本學運動部の

競技部の其の後

第七位に進む

各部活躍の内にひとりその存在を認められんとする競技部もちろんよきグランドを持たぬことにもよるだらうが先の對同志社戰に選戰及ばず惨敗、その後慶應戦を控け去る二十六・七日のインターカレッヂに出場し千五百メートル決勝に伊藤君五等、やり投に國井君五三メートル六九の記録を殺して三等に合計六點を獲得し、文、商、聯、商、日、京、中、商、の順序で第七位に進出した

討議 千百圓の費用をかけて來月中旬日比谷公會堂で「慶應と蹴球の夕」が催されるべく、一枚一圓五十錢の前賣切符を發行してそれを各部百三十二枚あて責任を以て賣る點となつた、要するにこの催しによつて三千六百點の收入を望んとするの

調査によればこの大會に要した費用の殆んどが學友會委員に負擔されたところによると約一千五百圓でその解決方法がなされた結果、結局一

詳細 なる會計報告を見ないのであるが大體一千五百圓といふ赤字に基いて處理方法を再考究され、最近新しくこの催しを明年二月まで延期してこれにかゝる費用をもつと安く交渉するらしく爲つてその前賣切符の方も具體的な數字はわからないがいづれにしても一圓五十錢よりは安くなる事は確實である

神宮野球場 その後に來るもの

又、法立戰で一騒ぎ

星帝第一回戦は去る二十七日正午から開かれる事になつてゐたのであるがこの日は前日の雨天のためグランドの調子も悪くそれに丁度試合直前に霧の如き雨がさんさんと降り來つたので遂に一時延期になつてから開始して三時半過ぎにこの試合を終へ直に法立第一回戦に入るはずだつたが選軍フリーバッテングに約一時間の時間をとつたため

日沒 まで試合が終るかどうか疑問となり法政の藤田監督

本學運日本部が出て關係者に申入する事になつた、これを對内のラウドスピーカーを通して法立戦

延期 の事を發表したところ、數萬の觀衆はなだれを打つてダイヤモンドに下り立ち「延期だ、延期だ」を叫んで場内は騒然だつた觀衆になぐりつけられる事一方球場前では觀衆の中から數名の代表者が立たして切符の拂戻しを要求して數百圓を拂戻した頃やつと切符は明日も有効なる事に決定し球場は時ならぬさわめきを見せた

本學會主催の軟式野球復活す

優勝チームには學會より六大學軟式戰へ推薦

本學會主催の校内軟式野球大會は本學會の種々な事情のために延期されてゐたが本學一覽學生大衆の希望で本學度では來る十一月十三日は、本學會所立十周年に當り後内軟式野球大會をこの週間に

復活 せしめて校内優勝チームには來る十一月中旬開催される第一回時事新報社主催の六大學軟式野球リーグ戦の選手權大會に推薦することに去る二十五日午後二時より時事新報社會議室において明治を除く早、慶、法、帝の新聞學會と本學會の五大學新聞學會員と時事新報社側運動部局との間に會議の進行を進め議論一致を以て六大學軟式野球リーグ戦の開催を決定するに至つた、帝明法大學後援團體の「明法」は選手制度問題の唱へてゐる折柳とてこの

企圖 は各方面より注目されてゐる、校内軟式野球優勝大會申込手續及使用ボールその他詳細は追つて發表する

Y・M・C・Aの火曜會

毎週火曜日

新學期早々屋内運動、公開講演等の計畫を發表したが、またまた新

寫眞說明

（上）本學水泳部對慶大水泳部とのウオーターポーロ戰

（下）多年の宿願慶應を破つた、本學野球部、殊勝者辻投手（右）と盲腸（補手左）の兩バッテリー

ネオンサインの誘惑が 廣告聯盟の結成

近く第一回協議會開催

ネオンサイン、マネキンガールも近來ロボットの出現によつて置き換へられ、それにまた最近は大東京の空はグロテスクな廣告をフラフラさせて商業廣告は盛んに爲つて來たのに刺激されて、各デパートを始め、一般商店でもこれの研究が盛んになると同時に各專門家以外に都下の各種の學校でも

熱心 な研究を續けて來たが、それ各研究會はまづ申し合せ相互に便宜をはかりかつ又助力し合つて研究しやうと早大、慶大、明大、法大、帝大等の各大學のそれが「日本學生廣告研究聯盟」の組織式を近々挙げる事になつてゐるが、これに對して明治學院、大倉高商、青山學院等も參加希望がある位、各校では熱心にこの

共同 研究を要求してゐる事がわかる、近々第一回の協議會を催すはずであるが、聯盟その他は未定である

陳容整へて いざ一番

今秋のホッケー部

非秋總理目覚しく一部に敵遇したホッケー部は慶應早大、商大を破

立教文學士は何を語つたか

靜かに奏でる函館 ルンペン行進曲

先輩と語る

去年から一つて目出度卒業、學士の榮譽を授けられ浮世の大道へほつぽりだされて、さて之から何為に立つておれは學士樣だと言廣の服よ…んてうそぶいて見たつて學士の榮譽の物をいつたのは昔の夢物語りだ、さりとて紙の厳めしい立派な株券合卒業證書をあつさり捨いてしまつて就會のどん底生活——街のルンペンにまで落ちぶれて見てもまだ厳はない、明日來たとてネ、當はないチヤツカリしてるネ…。なんて今更「天國の記事」と明らかな事もいつて居られない、飯キキがフラユバックの如く頭のてつぺんから腹の底へうなつてゆく

▽……△

時は春……といつても北國の春はまだ寒い、その頃文字通りぼろ

部報發刊

山岳部の尊い體驗

二十五日發賣

一昨年始めて部報を發刊した山岳部では去る二十五日部報第二號をだしたが冬休み等の尊い一ケ年の體驗を集めて一冊としたもので後藤の部長は教授の「文明史的見地による登山急識の一考察」等のアカデミックな研究を始め「著名の大ギヤップ」「黒部別山の頂稜」等の美麗なる寫眞十二枚をはさんだ素晴しいものである

日、二十一日に行はれた蹴球戦は太學の勝利に歸した

しくの衣をまとつた無聊の見るからにルンペン姿の一青年が行く。然しどことなくその眼なざしはインテリ臭いが、氣を止める人もない、然し、朗らかに力強く太鼓を鳴んで行く。チト立止まつた彼は何かに耳を傾けて立止まつた、そこは蓄音器店の前である、店員のエレクトロラから日本人離れのした

合 唱が響いてゐる「セントポールス……シヤイントナイトセントポールシヤイン」……まきれもない我がセントポールの歌だ、彼は聴をくんだ、店先で聞いてゐる、店員ともは嘲笑な彼だと思つたが、そのまゝ彼を所目にかけて、レコードの裏をかけた「美學の高價な電井にのぞみ見と見とよ竹家自由の學府」一價かしい校歌の

蓋世の意氣見事 宿敵慶應を破る

辻投手の連投効を奏す

秋の六大學リーグ戦は去る十二日まで明法戦に幕を切り、昨秋の覇者法政の猛襲と慶應に激戦、渾く健闘している時、東京後こゝに一年間ロ本野球界のもとに完全にチームワークを整へ、蹴球界をピッチングスタフに加へその活躍が期待された慶應は去る十五日の早大との戦戦に辻投手のシュート・ボールは何時のさへも見せず伊達投手の物すごい激球と大きなプレーキのかゝつたアウドロに悩まされ一人内田君のみの打撃を誇りは月初に終り遂にストレートで敗を喫し、一敗學生はもちろんファンの期待を

裏切 つたが蹴球戦には一、二回戦を通じて初戦に九本を許したのみでさしもの強打を誇る慶應打者を完全に封じ、辻投手の好投はさる事ながら攻撃に中島、百瀬君等の奮闘を結め、守備に二、二回戦を通じエラー一ケで遂に二回戦には二点れ、れ辻投手のコントロールと相まつて畑中、關口君の功なるコンビネーションに鮮かなダブルプレーを演じ大敵慶應をストレートで破り見事

金的 を射落した、顧みればリーグ加盟以來二十シーズン、この間慶應と決勝戦を交へ惜しくも長蛇を逸したる事五回、この惜敗の涙こそ今日の勝利をもたらしたもので二十シーズン十一年目始めて大敵慶應に優勝し宿願まつ成つたわけである

回	一	二	三
慶	0	1	0
立	0	0	0
慶	0	0	0
立	0	2	1
慶	0	0	0
立	0	0	0

アメリカ——論壇の展望

佐藤東四郎

第二十世紀に入つてからアメリカの評論は非常な活氣を呈してゐる。評論に對して彷り行く一般の興味の讃左を擧げることは左程難しいことではない。ニューヨークタイムスやニューヨークイーヴニング・ポストの如き新聞においては評論により多くのスペースが與へられ、二十四年には新たに十篇文學評論が生まれ、ニウ・リパブリックやネーションの如き週刊誌の論壇は革新の色濃く見えた。アトランテックやハアパアスの如き月刊誌も又評論のスペースを增加し、ダイアルは新鮮なる一團の批評家を擁して注意を喚起し、十一年に雄飛として再復されたエール・レヴヰウは高邁な評論雰圍氣となつた。

又個人の評論集についてこれを見るならば、メンケンの「偏見」シャアマンの「現代文學に」ついて」「アメリカンズ」「クリティカル・ウツドカツツ」「ヴアン・ウイック・ブルックスの「アメリカス・カミング、オブ・エーヂ」「レタアズ・アンド・リーダアシップ」等見る可きもの多く、集成せるものとしてはルイスンの「近代評論」、バウマンの「現代アメリカ評論」、ドレイクのアメリカ評論等を擧げることが出來る。

× ×

批評家を思想上類別することは甚だ容易であり同時に又困難なことである。何故なら批評家は常にある觀點において批判し、また容易にその觀點を變へるからである。

從つて妥當を欠く恐れはあるがこゝに便宜上審美的、社會主義的なる類別によつて述べてみたいと思ふ。審美的批判においても、ブラウネル、バビット、モアの如きは古典主義的傾向を持つてゐる。古典主義的批判の理論をもつとも密に論じてゐるのはブラウネルである。しかし、彼の批判の實際は「ビクトリアン・プローズ・マスタアズ」「アメリカン・プローズ・マスタアズ」等に見られる如く余りに保守的である嫌がある。熱烈な反浪漫主義のバビットは多分にロマンテックな存在である。モアは文藝の凡ゆる方面に筆を執つてゐるが、ビユーリタニズムの影響をみせてその批判は異常に熱烈なるものがあると同時に異常な地味である。

× ×

常に上位の權威を感ずる古典主義者とは對しやう的關係に在る印象主義者とも稱すべきものに十年前に死んだブユネカア、廻評家として有名なネエザンがある。

スピンガアンによれば藝術作品に接して興味を覺えこれを表現するのが印象主義批評家にとつての批判機能である。かくの如き寧ろ感覺的な批判を却けてもつと純粹な審美的價値を求める一群がある。これはスピンガアンによつて創道的批判と名づけられたものであつて、この批判の發現によつてアメリカ論壇は復活の觀を呈した。スピンガアンはクローツエに衝撃して創道的批判を創始したのであるが、彼は純然たる理論家であつて、批判の實際は寧ろ「ダイアル」に據つたバアク等のエーキン、ライト、若い多くの批評家、その他テイ・エス・エリオット等の評論にこれを見ることが出來る。

× ×

社會主義的批判の理論については最早贅言を要しない。こゝに又我々は多くの傾向を見出すことが出來るが文學を社會との直接關聯の下に觀る所に共通點を見出す。

二十六年に死んだシャアマンはアメリカ文學はその深き道德的アイデアリズムを表明すべきであると主張した寧ろ保守的な社會主義的批評家であつた。これに反して非常級的思想・生活を求め、自由な無拘束の世界への途を開く文學をおい敵する自由主義的批評家には、早くはランドルフ・ブアンの著明な批評家、ブルックス、ルユイスン、ロウヴエット等を數へることが出來る。急進的批評家にはアプトン・シンクレアとカルヴアトンがある。バビットの世界における惡魔は浪漫主義であつたとすればシンクレアの世界における惡魔は資本主義である。シンクレアについては我々は余す所なき紹介と批判を持つてゐる。カルヴアトンは文學は人生を表現する能力のみ理解さるべきであると主張する。結局、他のすべての理論家と等しく、彼も又自ら一個の教世主をもつて任じてゐるのである。

× ×

最後にアメリカン・マアキュリイの創始者、エッチ・エル・メンケは社會主義的批評家ではあるが、獨自な傾向を持つてゐる注目すべき批評家である。以上はアメリカ論壇の極めて概略的な概觀である。

趣味の相違

音樂部長　辻莊一

趣味の相違は議論にはならない。上戸が下戸を嘆笑することも出來ないし、盆栽愛好者が西洋草花を愛しむ人を馬鹿にすることも出來ない。今度同志社大學と一堂で合同演奏する機會を持つたが、實にこの趣味が議論にならないことを今更のやうに痛感した。

同志社所屬の音樂團體の演奏はいづれも極めて見事であつた。ことにマンドリン・オーケストラに至つては實に感嘆の外はなかつた。よく學生ばかりの團體であれ程組織的効果をだしたものだと感心したのであつた。男聲合唱に至つても表情が微細の點に至るまで訓練せられてゐて極めて感激も美しいこれに比して立教大學所屬の音樂團體の演出は極めて荒けづりであつて、又えらばれた曲目もこの荒けづり趣味に合致するものであつた。

趣味は環境によつて規定せられることは今更マルクス主義に待つまでもなく、テイヌがつとに知つて居たことである。この兩大學の演奏の効果が異つたことは實に坂東と上方の趣味の差ではなからうか。大阪の瓶寸しと東京のにぎり、鰯ちりとねぎまの差であらう。その上同志社の音樂團體はクレイン氏や柳家子夫人の指導をうける機會があるといふことを耳にした。この環境で、この指導を得てあのやうな細麗な音樂が出來るのは當然であつて、この當然なことを表現した同志社團體の實に見事な腕前だといはねばならぬ。……しかし立教團體にはある意味であまり多數の指導者を持ちすぎたために、まとまつた結果において同志社の示した如き統一を欠けてゐるといはざるを得ない。更に比ゆを借りるならば、同志社音樂にはある意味で出來あがつた音樂で、立教團體はまだ出來あがらない音樂であるといふことも出來る。換言すれば同志社の音樂は、比較的手近なところにはつきりした理想を想定して、それにあてはめやう、あてはまらうとしてゐるに反して、立教は遽に事を欲いてプラアムスやグリンカのやうな大がゝりな曲を演奏した。あの人數で、しかも練習の不十分なのに、これ等をやつて除けやうとすることは無謀に近い、しかし無謀と知つてもやつて見やうといふ所に貴つてもらひたい。立教の理想は極めて遠方にある。その正確に極めることも出來まい、しかし立教は遠方を目ざして時には五里霧中のやうなことをしてゐるであらう。

元來男聲合唱と一口にいつても比較的人數の少ない獨唱者の組合のやうなものもあれば、數十人の比較的技術のない人を集めてそれを動かして歌はせるものと二つある。自分は常に、學生音樂の本質を考へて後者を目標としてゐる。しかし現在メムバアが少ないため中途半端なことになつてゐる。同志社のグリイ・クラブは全く前者を、後者はいくらか後者を目標にしてゐるらしい。何を目標に取るかもちろん趣味の問題ではあらうが、學生が、藝術研究又は創作を專門とせざる學生が趣味としての音樂をやるならば、若い者は若いものらしく、元氣一ぱいなもの、堂々たるものが少く共自分に取つては願はしい。もちろん同志社のやり方が惡いとはいはぬ。

たゞ自分としてはあくまでも、素人なら素人らしいところで、最適した効果を持つやうにしたいとひそかに考へてゐるばかりである。決して自分の考へを他人に强ひるわけではない。(妄言を謝しなくてはならない)

レティセント・ヴオイス

日もすがら夢みつゝ

緣川伍郎

今春本紙が百號記念を卒して廣く學内より原稿を募集した際いち早く緣川君が應募されたのがこの原稿である、當時社會的センセイショナルなものとしてはいはゆる「谷崎事件」であり從つて筆者もそれを中心として筆を進めてをられる、その後藤本報の理由で百號記念號がお流になりこの原稿も編輯者の机上の塵にまみれてゐた一つであるのは編輯者として申譯ない次第で運れ走せながらこれを掲載することが筆者及讀者におわびと責任の一端ともなれば投稿係の努力もむくひられたといふわけである　編輯係

「君位馬鹿なのか利口なのか分らない男はない。私に對してよくかういふ言葉を投げつける人があるる。僅僅して等ると「馬」つてばかりるで容易に口を開かないからさ」といふ言葉をとる所である。

日本の服裝は余程後ろ姿に重きを置いて居る。婦人の帶や男の紋つきがそれを證明する。帶を高々と結び上げた婦人の後ろ姿は、平面的な洋裝の後ろ姿よりは余程嚴やかで裝飾的である。それにも拘はらず尙は一味のさびしさを漂はせて居るやうに思ふのは私の先入主の仕業であらうか？

× ×

少くとも後ろ姿のさびしさを逸い背景の中に生かし得る事は映畫の强みだ。あの白粉で塗り上つた顏をうつ向けてうつむいて花道を引き下る舊劇俳優を下から見上げて感ずる幻滅つたらない。

× ×

「人形の家」のノラの家出を映畫に映さうとする監督は、間違つても彼女の後ろ姿を畫面にだしてはならない。未來に希望を懸けて社會に飛びださうとする近代の女性の後ろ姿は一それはさびしい」に定まつて居るのだから—まづ遠慮して置いて然るべきだと思ふ。

（昭和六・九・廿八）

後……ろ……姿

富田彬

後ろ姿は淋しいと人はいふ。神が人間の後ろ姿を淋しく造つたのであらうか？

× ×

だが、背中の埋を作つて向ふ側の面白い觀物を隱蔽して居る群衆の後ろ姿程しやくに障るものはない。意志を現はした後ろ姿だ。拒絕の意志がありありと讀まれるのだ。

× ×

然しどんな場合でも、後ろ姿に石を投げやうとする心持は程單なる淋しく造つたものが神であるならば、神の思召が分る。

× ×

人が後ろ姿を寫眞に撮るやうな世の中が來たら…

× ×

正面ばかり見せやうとする私のやうな人間の後ろ姿は、多分神の思召で、みじめに作られてあるに相違ない。管て自分の後ろ姿を見た人が無いにも拘はらず他人の後ろ姿を充分に見る事が出來るといふのは、少くとも私にとつては、大きい神の皮肉である。

× ×

もし世の中に敵といふものがないなら、恐らく全ての人は安心して後ろを見せるに相違ない。

× ×

後ろから默つてポンと肩をたゝかれる人は、世の中で一番幸福な人だ。そんな幸福感の絕頂に一時間も持續的に置かれたら、人は死んで仕舞ふかも知れない。

× ×

意識的にポーズされた正面は自然のまゝより美しい場合があると思ふが、後ろ姿が物をいふ時程、人間の技巧の拙劣さを感じさせる處は少い。人間の技巧が後ろ姿の表情を美化し得る時になつたら、恐らく文明は完成されるであらう。

× ×

正面ばかり見せやうとする文學作品の破綻は却つて不自然に歪められた後ろ姿を暴露するところに生ずる。ウキットのみの文學がそれだ。恐らくペーソスといふのは、文學の自然な後ろ姿の事であらう。

× ×

本の後ろにインデクスがあるやうに、我々の後ろ姿にはインデクスが付いてゐる。それを見れば大體中味が分る。

× ×

凡そ知識はもつともよく用ひられた場合でも正面の裝飾に過ぎなり飾る事が出來るとすれば生活—もつとも廣い意味における生活の力を見てするより外にない。

× ×

若し人がある人を愛して居るか居ないかを知り度いと思つたら、その人の後ろ姿が呼び起す自分の感情を分析して見るがいい。そして若し愛して居ない事を知つたなら、も一度その後ろ姿を見るがいい。そして二度、三度、遂に彼はその人を愛せずに居られなくなるであらう。

× ×

たたかひ

村田達夫

はげしい討論を終えて屋根裏を出ればペンキを塗つたやうな六月の青葉をぎりぎりいやめつける無數の眼が煙りをあげ、もとからあとから殺到してゐる

熟れた蘇鐵のにほひをせ、藍色に光る海面をたゝいて吹きよせる風速十四米の突風に追ひまくられたびたびむきに降りつけるもの光をさえぎりすべての物音を壓し表し大空から地上へ、すべてを一色に塗りつぶして暗闇もなくこの一時をあれ狂ふ

鋭い雨風を支え切れぬように銀色の葉面はうねり、うねつてはたゝかれ

身を震はし、手脚をもまた、ぬれた葉面をすりあはし

おゝ次々に力を合し寄せかへす波頭のやうに一枚は一枚をかき抱きかきよせ、からみながらはね返る不屈の若葉よ！

あるときは呼び合ひ、あるひは叫び、巨大な憤怒の塊りの中にのみこまれ、しかり追ひすがつては引き離され、枝から枝に、踏み堪へ踏み堪へ、根ッ子を揺撼つてもつと堪へ切る強い葉！

その葉間に光る銀色のうぶ毛が、おゝ、學ぶまる風雨を押し切るところ—敵知れぬ葉面を包んでそれを動かして歌はせるものと二つある。自分は常に、學生音樂の本質を考へて後者を目標としてゐる。しかし現在メムバアが少ないため中途半端なことになつてゐる。同志社のグリイ・クラブは全く前者を、後者はいくらか後者を目標にしてゐるらしい。何を目標に取るかもちろん趣味の問題ではあらうが、學生が、藝術研究又は創作を專門とせざる學生が趣味としての音樂をやるならば、若い者は若いものらしく、元氣一ぱいなもの、堂々たるものが少く共自分に取つては願はしい。もちろん同志社のやり方が惡いとはいはぬ。

たゞ自分としてはあくまでも、素人なら素人らしいところで、最適した効果を持つやうにしたいとひそかに考へてゐるばかりである。決して自分の考へを他人に强ひるわけではない。(妄言を謝しなくてはならない)

—敵は本能寺にあり、愛心な詩人に給ひそ。

然し私はその時心の中ではその友達の音樂に敬意を與へてゐた。

友達の考へてゐるのとは恐らく違つた意味で。私はふと芥川龍之介の「鼻」を思ひだした。

—人間の心には屈に不自由した二つの感情がある。もちろん、だれでも他人の不幸に同情しない者はない。所がその人がその不幸をどうかして切りぬける事が出來ると、今度はこつちで何となく物足りないやうな心もちがする。少し誇張していへば、もう一度その人を同じ不幸に陷れて見たい變な氣にさへなる。さうしていつの間にか、消極的ではあるが、ある惡意をその人に對して抱くやうな事になる。

私は寂しい氣がした。

× ×

然るに私は最近かういふ眞理を發見したのである。

人は往々にして、自分の不幸を嘆きながらも、自分はこの世の中でもつとも不幸な人間であると考へたがるものである。

だから不幸に泣いてゐる人の前では、より不幸な他の人の話は避けなければいけない。たとへそれがその人を慰めるつもりのものであつても。

× ×

「やむを得ない場合」といふ人がある。例へば、やむを得ない場合の外は自殺は罪惡である、などといふ。然したれでも皆自殺するのは彼自身にやむを得ない場合だけに行ふのである。これは芥川龍之介の言葉である。戰爭はやむを得ざる場合に敢行する惡惡事であるなどと說く人がある。そんなら、戰爭は殺人なるものが存在する限り避け得べからざる惡惡事であるといふ人があつたらどうか？戰爭を避け得べからざるものと考へる人々が戰爭を否定する理由を解くに苦しむ。

× ×

恐怖は理屈では征服出來ない。文藝は理論では出ない。私は決して文藝抵抗の基礎は結局各人の嗜好にあるのだなどと考へてゐるわけではない。然し藝術的感激を奥へない作品を藝術作品とは認理にもいへまいではないか。德永直氏の「作家の生活大衆化」(東京朝日新聞所載)は考へさせられる所のある問題ではなかつただらうか。

放縱な生活に耽溺して見なければ文藝はわからないものと考へてゐる人が今でもあるらしい。私はその點甚だ懷疑的である。

× ×

中味がレツテルと一致してゐることは案外少いらしい。菊花纖から發する紫色の火花を命と取り換へてもつかまへたかつたといつたり、死體に矢ピすれば、おれだつたら何の躊躇もなしに人殺しをするだがと頭の中で考へたといつたりしてゐる芥川龍之介は自分は藝術主義者ではないといつてゐる。藝術派なといつてゐる人達の中にせめて芥川程の眞摯な藝術の奉仕者があつたら私は頭を下げてもいゝと思つてゐる。

× ×

一向努力してもみないで、プロレタリア文藝は分らない、などといつてすましてゐる人がある。努力して始めて分るものならば、文藝なと自分に取つて緣なき衆生だと考へる人があるかも知れない。苦勞しないで藝術が理解出來るならば、將來作家たり得る自信のない私達がくだらぬ創作に筆を染めてゐる事などは全く無意味になつてしまふ。

× ×

わかつた上にもわからうといふ殊勝な心がけで文學の純文學科へ入つて來た私は遙かにも遠近朝く自分の心がけの間違つてゐたことを知つた。文學を研究する學問はWissenschaftとして成立するのに必要な條件を具へてはゐないものらしい。從つて文學の機に學として可能なるものばかりを研究する所からは眞に實質上放逐されてしまつたものらしい。文學者になろうといふ志望を改めて、評學者にならうかしらと考へてゐる所以である。こんな事は既に十年も前に私の貧慾する芥川がいつてゐた事である。自分の不明を今更に歎くのみである。

× ×

さて、私を馬鹿な奴と思ふ人はさう思つてくれ給へ。利口と思ふ人は滿足なくさう思つてくれ給へ

がくげい

◇新樂地九月公演「飛行船ラフ一號」「勤勞學校」九月二十三日より十月七日まで、樂地小劇場において

◇民衆劇場九月公演「魔像」五幕十一場、明智見案内「三幕九月二十九三十日飛行館講堂において

◇我等の集ひ「踊都」「淑女と紳士」「暗力女房」高へテイ夫人舞踊十日二十日午後六時より日本青年館において、主催日本聖公會東京教區青年聯盟

投稿歡迎

本紙は從來個人的にはしばゝ投稿をお願してゐましたがこゝに廣く讀者諸君よりの投稿と各名士よりの寄稿と相俟つて一層充つらつたる學藝欄を作るべく努力しておりますので何卒自發的に投稿下さることをお願します原稿はこの欄に相應しいものを千二百字内外で、何時でも結構です掲載の分は薄謝を呈します。

投稿係

寄贈雜誌

◇「セルパン」十月號、臨時增刊

◇「セルパン」野球號」ともに十錢

◇「無產者法律」九月號、府縣選舉法術特輯二十錢

◇「新刊月報」九月號、神田小川町四〇東京出版協會

◇「社會學徒」九月號、特殊研究型社會學、經濟社會學淺野研眞譯等二十五錢

◇「鐵道內外時報」八月號、省線各私鐵及びその沿線風景等滿載三十錢、麴町永田町二ノ二九七の社

◇「米課工業會會誌」米澤高等工業學校內村課工業會發行

COCKTAILS
AMATEUR STAND
OMICHISOGO BLDG
KYOBASHI

ドイツ語界にも漸く完全に初學者を導く機關が出來た！
十月號發賣!!
ドイツ語ツイド
初級
定價一冊二十錢　送料一錢
東京麹町・南傳保町
尚文堂發行
振替東京一九三四四

ドイツ語ツイド
座講大語ツイド
關口存男監修
概念の明確を以て誇る
●現代ドイツ語の實用的教授指導。
●ドイツ語學修に一時代を劃すべき新機式
●各講座の完全なる解答統一
●微能的物學者に供せんとするもの……。等
他座講見に特色ゞ
卷數　六卷
裝丁　全判美裝
定價　¥1.20　¥3.50　¥7.00　¥.06
月回　一冊
送料　毎回二錢
菊判　全冊
內容見本贈呈

立大生歡迎
素人下宿
立大へ四分
池袋驛へ五分
日當り良き靜かな離れ、家族的で
設備完全
六疊　二食　電燈付　金廿五圓也
四疊半　二食　電燈付　金廿三圓也
池袋丸山一、六五四
內山喜久

茶と喫御食事
初秋の靜かな慰安は
アヤの優れたボツクスと
眞面目のサービスより
岩の家ア
豐島師範側

クラス會の御菓子は
壽美家へ
池袋驛西口
電話大塚(86)二九七一

御晝食と御飲物は
構內食堂の
鈴木ホール
御利用下さい

京橋
產婦人科
醫學博士保坂孝雄
電京(56)元九六
京橋區木挽町一ノ一四
グランドキネマ隣
省線有樂町驛下車
市電銀座二丁目下車

上海料理
御晝食は三樂で
電大塚3260
三樂
師範前通り

喫茶と御食事
和やかな零圍氣の裡に
皆樣の御憩とお集ひをお待
して居ります
池袋喫茶橫丁
黑ユリ

古本
種類不問誠實高價買入
社會科學書特に歡迎
池袋一二五八
太平洋書房
社會科學書在庫品豐富
研究者の御來店を待つ

喫茶
リーグ戰況の放送は
ビクター
ラヂヲラ
で
丸太の家
池袋　スミレ　師範橫
東中野　すみれ　陸橋際

喫茶
ルーナ
立大前通り

開店眞正燒鳥
半額各々十錢
一日より三日間
酒富久娘○串五本
小泉撞球場橫
金龍

山に……海に……
紺碧の空・浪・峰・雲と
カメラの躍動
現像……焼付……引伸は
評判のミユキへ
藝術寫眞・懸賞寫眞の調製
御相談にも應じます
最尖端!!　夜間同一撮影法
大切の御寫眞は是非ミユキへ御申付下さい。
きつとお氣に召す寫眞を作製いたします。
斷然トツプ大カビネー一組¥2.50
普通カビネー一組¥2.00　ポストカードー組¥1.50
合判本二枚掛一組¥1.00
撮影材料販賣
ミユキ寫眞店
立教大學御指定
各大學御用命
池袋・豐島師範橫喫茶橫丁

木馬
池袋喫茶橫丁

皆樣の御愛顧に依りまして
立教堂脇一一〇六番へ
移轉致しました
是非御引立を御願ひ致します
諸橋洋服店
立大前一一〇六